



五穀豊穰を願う腰輪踊

受け継がれる伝統行事

カーンカーン、ドンドンドン。白装束姿と鉦(かね)と太鼓のリズムが、出揃った稲穂の波にのって、ゆるやかに響きわたります。約400年以上の伝統があると伝えられる腰輪踊が、8月28日、陶の八雲神社・風鎮祭で奉納されました。親鉦1人、とうどり2人、鉦12人の計15人の踊り手は、頭に竜神や鳥を描いた冠、腰に竹で作った輪をつけ、円になり、ゆっくりと踊りました。陶の腰輪踊は、永禄元年(1558年)から馬の病難よけのために行われたといわれ、昭和48年には県指定無形民俗文化財に指定されています。

毎月15日は、お年寄りの交通安全日
思いやり みんなですすめる 交通安全

🚗 交通事故状況 《8月》

- 発生件数 67 (累計/434/前年比-26)
- 死亡者 1 (累計/ 9/前年比± 0)
- 負傷者 82 (累計/502/前年比-11)

再生紙(古紙混入率80%)利用の市報です



(上段は、平成3年9月1日現在、下段は今年1月1日との比較)

自立の心と温かいまなざしを 高齢化社会は地域の課題

市内の高齢者の状況

(平成3年5月1日現在)

地区名	人口	65歳以上	老人人口比率(%)	ひとり暮らし老人	ネタキ老人
大 殿	10,372	1,609	15.5	245	78
白 石	10,417	1,847	17.7	268	59
湯 田	13,476	1,824	13.5	313	72
仁 保	4,009	822	20.5	50	37
小 鯖	4,935	723	14.7	49	48
大 内	16,220	1,737	10.7	91	65
宮 野	13,276	1,441	10.9	143	47
吉 敷	10,707	1,141	10.7	68	68
平 川	12,188	1,114	9.1	79	44
大 歳	9,601	1,156	12.0	114	46
陶	2,864	644	22.5	25	19
鑄銭司	3,453	676	19.6	52	11
名田島	1,833	402	21.9	26	21
秋徳二島	3,439	760	22.1	59	17
嘉 川	7,086	1,329	18.8	86	56
佐 山	2,795	605	21.6	56	51
計	126,671	17,830	14.1	1,724	739



スポーツを通じて健康の維持と体力増進を（健康増進福祉体育大会 4月23日）

9月15日は「敬老の日」、また15日から21日まで「老人福祉週間」です。これまで永年にわたって社会に貢献してこられたお年寄りを敬愛し、長寿を祝うとともに、お年寄り自らも常に心身の健康に注意し、今まで培ってこられた知識と経験を社会に役立ててもらおうというものです。また、すべての人がお年寄りの福祉について関心を持ち、理解を深め、生きがいのある福祉社会を築いていこうとするものです。そこで、市の高齢化の実態や、市の事業の一部を紹介します。

5地区で 超高齢社会

国勢調査による市の65歳以上の人口は、昭和30年に5千2百42人で、市の人口の6・19%を占めていました。その後の調査によっても昭和40年には7・98%、50年には9・83%、60年には11・76%と確実に伸びています。今年5月1日現在の住民基本台帳による同比率は14・1%と国連で定義されている高齢社会の14%を越えています。

また、地区別にみると、別表のとおり、陶地区の22・5%を最高に5地区で20%を越え、5人に1人は65歳以上の高齢者という超高齢社会となっています。

ひとり暮らし・寝たきり老人は2千4百63人

しかも、核家族化や婦人の就労や社会参加の機会の増加などの理由で、1人で暮らしている人が千七百24人、また、寝たきりの生活をしている人が、病院、自宅を合わせて七百39人です。

長寿は、人間の貴重な財産です。この大切にしなければならぬ高齢者の中に、このように、孤独な生活を送っている人や、寝たきりの生活を送っている人がたくさんおられます。

入ってみませんか

老人クラブ

同じ地区に住む、おおむね60歳以上の人が入会できます。

市内には現在、山口市老人クラブ連合会の中に百44単位老人クラブ、8千2百1人の会員がいます。

老人クラブでは、花・盆栽苗木・シタケ、竹・紙・わら細工、民芸品などの生産活動。囲碁・将棋・詩吟・歌、民謡、

茶・華道などの趣味の活動。フオークダンス・ゲートボールなどのスポーツ活動。各種教養講座や文化、サークル活動などの教養活動。そのほか交流や、奉仕、郷土芸能などの伝承活動も行っています。

シルバー人材センター

地域の高齢者が、今まで永い間の人生のなかから得た知識や経験を、地域で困っている方に有料ボランティアで還元していこうとする制度です。7月末現在で3百60名の方が登録されています。

そのほか、公民館などの主催による各種学級・講座も開催しています。

知っていますか

ホームヘルプサービス

おおむね65歳以上の老人で身体、精神上に障害があり、普段の生活を送るのに支障がある寝たきり老人や1人暮らしの老人等を定期的に訪問して身の回りの世話をします。利用者負担があります。

老人デイサービス

おおむね65歳以上の虚弱老人の方

で、普段の生活を送るのに支障のある方を入浴・食事・生活指導のサービスを行います。自宅からバスで送迎しますので、それに耐えられる方で、利用費用は1回6百円です。

入浴サービス

おおむね60歳以上のねたきり老人等の人を特別養護老人ホーム、または民間の浴槽を利用して入浴を行っています。施設へは専用自動車で送迎しますが家族での送迎もできます。

費用は1回4百円です。

※詳しくは市老人障害福祉課（☎22-4111）に

施設福祉から在宅福祉に

老後も住み慣れた地域で、家族や親しい友人とともに、明るく、活力ある在宅生活を送りたいものです。

社会福祉も、今までの施設福祉から地域や家庭に対応する在宅福祉サービスに流れが変わってきました。

高齢者や障害者など社会的に弱い立場にある人たちが自立し、安定した生活を送るために、特に次のようなことに心掛けたいものです。

家庭・個人では

■ バランスの取れた食生活を健やかな高齢期を過ごす

めのカギは食生活です。高齢期でのバランスの取れた食生活はもちろん、若い時からの健康、栄養に気を配った食生活を。

■ とまどいのない措置を 普段から自分の生活状態を家族でよく話しあつて、万が一に備えての対策を早めに関係機関に相談を。

■ 病気の早期発見を 定期的な健康診断を必ず受け、家に閉じ込められずに積極的に社会参加を。

地域では

各地域におられる民生児童

委員や福祉員、そして、近所の人たちと、普段の生活のなかから自分の状況をよく理解してもらい、連携を密にしておきましょう。

行政では

高齢者への手助けには、在宅福祉、老人ホーム等が

あります。施設入所には、手続や収容能力があり、申し出と同時に受け入れは困難で、早めの申請が必要です。



老人福祉の向上に功績のあった人の表彰(9月5日 市民会館)

寝ていちゃダメ 体を動かさんにゃあ

鑄銭司 松崎典太さん(75歳)



機能訓練に励まれる松崎さん

「今日は歯医者さんに行く日だが、南総合センターで機能訓練教室があるので、センターの方に行こう。歯医者さんは明日にしよう。」と、機能

訓練教室に行かれるのを楽しみにしておられます。子供さんも結婚されて自立。奥さんと2人暮らしのなか、今から10年前に脳出血で倒れ、その後遺症で半身不随に。病院を退院されてからは、家で横になってテレビを見ている楽な生活を送り、テレビが唯一の友でした。

保健婦の勧めで、この教室にとまどいながらも申し込み、初めは大儀／＼の出席。でも今は、大の楽しみです。同じような体の不自由な人ばかりが集まり、体を動かしたり、簡単なゲームをするこ

とのなかから会話が生まれ、コミュニケーションの場ともなります。家ではできない体の動きから今まで不自由であった手足もわずかであります。動くようになりました。

将来、万が一に備えて、どう対処するのか対応方法を早めに市に相談し、制度をよく理解しておいてください。

9月市議会(定例会)

一般会計補正予算など 25議案を上程



駐車場誘導システムを導入し、駐車場の有効的な利用と、交通渋滞の緩和と商店街の活性化を図ります。

平成3年第5回市議会(定例会)が9月9日から始まりました。会期は27日までです。

■ 初日に提案された主な議案は次のとおりです。

- 平成3年度山口市一般会計補正予算
- 平成3年度山口市国民健康保険特別会計補正予算など予算に関する議案が4件。
- 議会の議員その他非常勤の職員の報酬等に関する条例及び山口市実費弁償条例の一部を改正する条例
- 山口市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例

など条例に関する議案が採決

日程

- 9日 議案説明
- 17日、19日 一般質問
- 20日 教育民生委員会、建設委員会
- 24日 総務委員会、経済委員会
- 27日 委員長報告・討論・採決

中核都市やまぐちをめざして

山口市のまちづくりを進める中で小郡町との合併が話題となっております。中核都市づくりと合併について取り上げてみました。



中核都市と合併

市政推進の長期プラン

高質な都市的サービスの提供ができる中核都市の建設

山口市は、平成元年に「第四次山口市総合計画」を策定しました。

この計画は、来るべき21世紀を展望し市民福祉の向上を究極の目的とした「自然と文化をはぐくみ躍動する中核都市やまぐち」を基本理念としてこの実現のための施策の方向を示したもので、この総合

計画に基づいて皆さんとともに21世紀に向けて住みよい活

力のあるまちづくりを進めるものです。

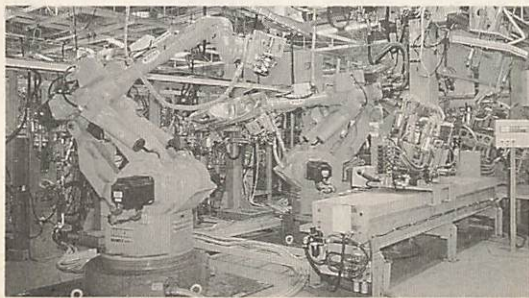
県庁所在都市として発展を

山口市は、県庁所在地として

あります。

都市的サービスを提供していますが、他の県庁所在都市と比較して必ずしもバランスのとれた高次な都市機能を有しているとはいえない状況に

このため、施策の大綱の重要な柱として「魅力のある中核都市やまぐち」を掲げて、県庁所在都市として発展するため、交流の基盤としての交

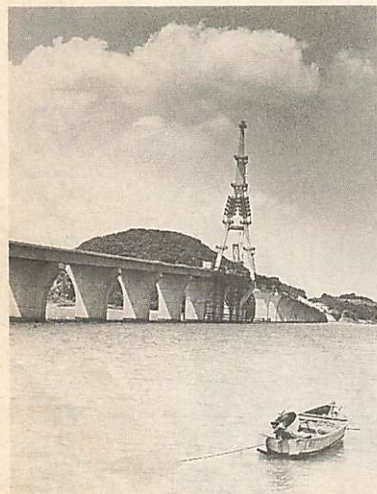


山口テクノパークに進出操業を開始したサンテック(株)山口工場

自然と文化をはぐくみ躍動する



高度情報通信都市・山口のシンボルとなるニューメディアプラザ山口、このビルを中心に情報通信関連産業の集積する、情報・業務文化ゾーンとして整備する構想を進めています。



山口湾をまたぐ周防大橋は今年度中には完成の見込みで、南部の経済活性化はもとより、県央部の発展にも大きな期待が寄せられます。

国は、昭和62年6月に国の将来の施策指針を示した「第四次全国総合開発計画」を策定しました。

この中で中核都市の形成について、東京圏への高次都市機能の一極集中と人口の再集中が進んでいることから、今後、国土の均衡ある発展を図るた

地域の特性を生かした都市機能強化

め各地域の特性をいかしながら都市機能の強化・育成を図り適正な配置を進めるいわゆる多極分散型の国土形成のため、山口県では、関連して同年2

月、「第四次県勢振興の長期展望」を策定して、県土の一体的な整備を進めるオクトピア構想(注1)を発表しました。

この構想の中で、山口・防府地域は(注2)、県勢の発展を主導する圏域として位置づけて中核管理・高次都市機能の集積する中核都

市圏の形成を進めるとしています。

このように、魅力のある中核都市づくりの形成は、多極分散型構想や県のオクトピア構想に沿っているもので山口市は、全県域にわたって都市的サービス提供する中核都市の役割を果たすことが強く求められています。

健康・文化・コミュニティの拠点となる南総合センターは、南部地区では初めての5百人収容ホールを備え、周辺市町からの利用も多くなっています。

通・情報通信体系の整備や集積の高い行政、教育、文化機能等の一層の充実と時代の進展に対応できる新たな都市機能の集積やサービス業など都市型産業の育成に努めて、多

様で高質な都市的サービスの提供ができる魅力あふれた中核都市を建設し、豊かで活力のある地域社会の実現をめざしています。

オクトピアとは、ラテン語のオクト(数字の8)と英語のユートピア(理想郷)との合成語であり、県内八

つの地域が、それぞれの特性を生かした魅力ある地域づくりをすすめる、地域間の結びつきを強めることにより、その

成果を県全体の発展に結びつけていこうという構想です。

県勢の発展を主導する中核管理高次都市機能の集積を

求められている中核都市

山口・防府地域 (注2)

山口市、防府市、徳地町、秋穂町、小郡町、美東町、秋芳町、阿東町の2市6町



求められる区域を越えた行政需要

異なる都市機能の一体化を

モータリーゼーションの進展で「人」・「物」の交流が活発化

近隣市町とのかわり

近年、交通・情報通信網の整備によって、人々の日常生活圏や経済活動の範囲は飛躍的に拡大しつつあります。

このような中で、山口市と周辺市町とは、様々な結びつきを求めてますます緊密になってまいりました。

行政の分野においても、行政区域を越えたより広域的な行政需要に対応することが求められています。

山口市は、近隣市町と連携して広域にわたる計画策定、連絡調整を進めている中で、ゴミ等の廃棄物処理、上水道、消防、老人ホーム等の福祉分野において事務事業の共同処

理を行っています。

小郡町とのかわり

特に小郡町とのかわりを見ますと、今日のモータリーゼーションが進展する中で、道路整備が進み、通勤通学、買物など「人」や「物」の交流が活発化しています。

また両市・町境には山口市物流センターや県立西京高校が開校されるなど結びつきはますます高まりつつあります。工業の振興を目的としたテクノポリス推進や高度情報社会に対応したテレトピア構想

等国の各省庁の指定を受けた一体的な取り組み、消防、ごみ、し尿処理、斎場、水道と様々な分野で事務事業を進め

ており緊密な関係にあることが伺えます。

これからも、多様化、高度化する住民ニーズの変化と活発化する経済活動、人口の増加、特に若者の定住化を促すためにも、環境変化に対応しながら近隣市町との連携強化を進めていく必要があります。

合併が有効な手段

山口市も、魅力ある中核都市づくりを進めるためには、異なる都市機能をもつ周辺市町との一体化が必要といえます。

これまで、中核都市形成のため様々な調査研究、検討がなされてきました。この中核都市実現のためには、合併が最も有効かつ直接的な手法で



1市3町が広域事業として共同処理する清掃工場は、1日平均130トン、年間6万トンを処理しています。

● 周辺市町村との従業者及び通勤者の状況 (昼間人口の推移)



資料：国勢調査

(注)「山口市→他市町村」は、山口市民が他市町村へ昼間、従業・通学していることを表わす。

「他市町村→山口市」は、他市町村の住民が、昼間、山口市で従業、通学していることを表わす。



平成元年に名田島地区から小郡町に移転して南消防署を開設、南部地域の消防体制の強化を図りました。

あると考えられます。このことについては、「第 四次山口市総合計画」でその方向性を明記しています。

交通、通信体系の整備を背景として、市民の日常生活圏および事業所の経済活動範囲

広域行政の推進

**21世紀のまちづくり
第四次山口市総合計画**

平成元年に「第四次山口市総合計画」を策定し、21世紀に向けての市政の方向づけをいたしました。この中で広域行政の基本構想と合併推進について次のように位置づけています。

は飛躍的に拡大しつつある。こうした中において、本市と周辺市町村とは多様な結びつきを求めて、ますます緊密度を増しつつある。

このため、行政分野においても単に市域のみならず行政区域をこえたより広域的な行政需要に対応することが求められている。

本市はこれまで近隣市町村との連携のもと、広域にわたる計画策定、連絡調整を進めてきたほか、廃棄物処理、水道、福祉などの分野において事務事業の共同処理を行ってきた。本市は、山口・防府地域広域生活圏との結びつきがとりわけ強く、今後ともこれらの地域との連携強化を基本とし

て、計画的な広域事業実施に配慮するとともに、効率的な広域行政を推進し、広域生活圏におけるバランスのとれた行政サービスの推進を図る。

また、山口・防府地域の中心都市としての役割を有していることから、広域的責任を果たせるよう都市機能の一層の強化を図るとともに、広域行政機構の整備充実に努める。

一方、周辺地域の中には、本市と生活圏、経済圏が一体化しつつある地域もあること等から、地域住民の意志を十分尊重しながら、県の指導、助言のもとに、合併等についての合意形成を図り、これを推進するものとする。

合併等の推進

本市とともに防府市、小郡町および秋穂町は、県域に対して中心的役割を果たしつつあることから、今後、こうした優位性を生かしつつ、これら近隣都市と相互に連携協力し、高次な都市機能の集積した中核都市圏づくりに努める。

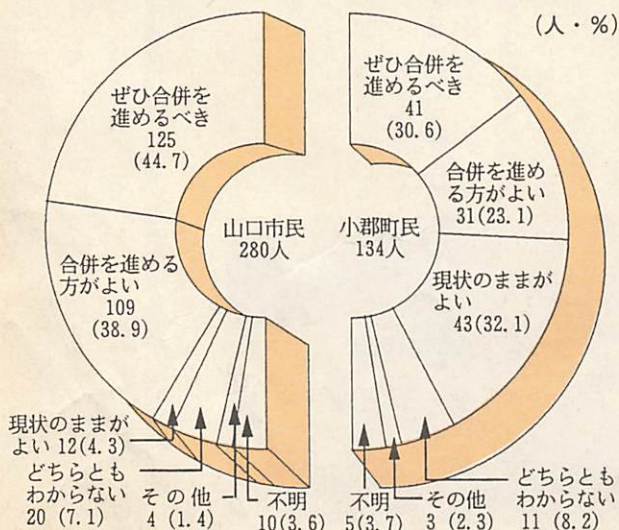
これとともに、今後は、一体的なまちづくりを進めるため、最も有効な手法である行政区域の同一化を推進する。

この推進に当たっては、関係地方公共団体および住民の自主性が基本となることから、住民意識等に十分配慮しつつ相互理解と連帯意識の醸成に努める。

広域行政活動等の状況

名称	構成団体	事業内容
山口・防府地区広域事務組合	山口市、防府市、徳地町、秋穂町、小郡町、美東町、秋芳町、阿東町	計画策定、連絡調整、広域人材育成、活用および広域文化事業など
山口県中部環境施設組合	山口市、小郡町、秋穂町、阿東町	し尿およびごみ処理、斎場の管理運営
山口・小郡地域広域水道企業団	山口市、小郡町、秋穂町、阿知須町	水道用水供給
山口市・秋穂町水道企業団	山口市、秋穂町	上水道整備
山口・小郡消防組合	山口市、小郡町	消防・救急
養護老人ホーム秋楽園組合	山口市、徳地町、秋穂町、小郡町、阿知須町、美東町、秋芳町	養護老人ホームの維持、経営および管理
山口・防府地区隔離病舎組合	山口市、防府市、徳地町、秋穂町、小郡町、阿東町	伝染病隔離病棟の管理運営
山口・防府圏域モデル定住圏整備推進会議	山口市、防府市、徳地町、秋穂町、小郡町、美東町、秋芳町、阿東町	計画策定、連絡調整など
やまぐちコアポリス21プラン推進協議会	山口市、防府市、小郡町、秋穂町	計画策定、連絡調整など
山口トライアングルテレポート推進会議	山口市、防府市、小郡町	連絡調整、調査研究など
山口地区ニューメディア・コミュニティ構想推進会議	山口市、防府市、小郡町	情報ネットワークの開発・普及
宇部テクノポリス建設推進協議会	山口県、山口市、宇部市、小野田市、美祿市、防府市、小郡町、阿知須町、楠町、山陽町、秋穂町	計画策定、各種調査事業、事業支援など
宇部テクノポリス圏域企業立地推進連絡協議会	山口県、山口市、宇部市、小野田市、美祿市、防府市、小郡町、阿知須町、楠町、山陽町、秋穂町	情報交換、資料収集および提供、PR、立地アンケート、団地説明会など

山口市民・小郡町民の合併意識



資料：山口・吉南地区新しいまちづくりのための意識調査（63年6月 山口青年会議所、吉南青年会議所）



＜斎場「浄苑」＞

歴史的、地理的に密接な 関係にある山口市と小郡町

山口市と小郡町は、昭和19年に合併し、昭和24年に分離し、その後、昭和40年と昭和47年に山口市より合併の申し入れを行いました。現在にいたっておられます。

このように山口市と小郡町は歴史的、地理的に密接な関係にあり、いへん密接な関係にあります。

現在、様々の分野での事業の共同処理を進めていますが、この関係は高まる傾向にあります。

これからも小郡町と連携強

化を進めて効率的な行政運営を図りながら、一体的な中核都市づくりを進めることが重要な課題です。

小郡町では、「小郡駅北開発」の早期推進と「県民文化会館」建設について県に陳情されました。

「小郡駅北開発」については、この地域の発展が県全域にわたる振興に大きく影響を与えることから、重点開発地域として積極的に支援するとしております。



5月21日と30日に市議会全員協議会が開催されて、「合併協議会」を設けることについて了承を求めました。

この事業には多額の事業費が見込まれ、国の補助事業である新都市拠点整備事業が得策と考えられるが、採択基準として、県庁所在都市または人口25万人以上の都市圏に限られるため山口市との合併について投げかけがありました。

関係市町間で公正かつ慎重に 将来の展望を検討

合併の方式

合併の方式には「合体合併」と「編入合併」の2つの型があります。

2つ以上の市町村の区域をもって新しい市町村を設置することと、ある市町村の区域を既存の他の市町村の区域に加えることで、前者の合併方式を「合体」、後者の合併方

合併調査委員会を設置

情報交換やフォーラムを開催

山口市と小郡町との合併に関する情報交換や連絡調整など円滑な事務を推進するため、8月30日、「山口市合併調査委員会」(会長・小田文雄助役)を設置、初会合を開きました。

委員会は、助役、総務部長、企画財政部長、経営改善室長、企画財政部理事の5人で構成され、合併に関する連絡調整や、資料づくりなど実質的な事務を進める企画財政部理事を幹事長とする5人の課長で構成する幹事会、企画課長、経営改善室次長を班長とする課長補佐、係長5人で構成する作業班が設置されています。

今後の活動としては、



合併に関する情報交換等、円滑な事務を推進するため、合併調査委員会が設置されました。

合併の手順

式を「編入」といいます。一般的には、市と町村、人口の規模や全国の場合からみて判断されることとなります。

「合併協議会」を設置して将来計画を協議

合併は、合併する市町村の住民にとって非常に重大な影響をもつものです。その地域住民の福祉の向上に資するか

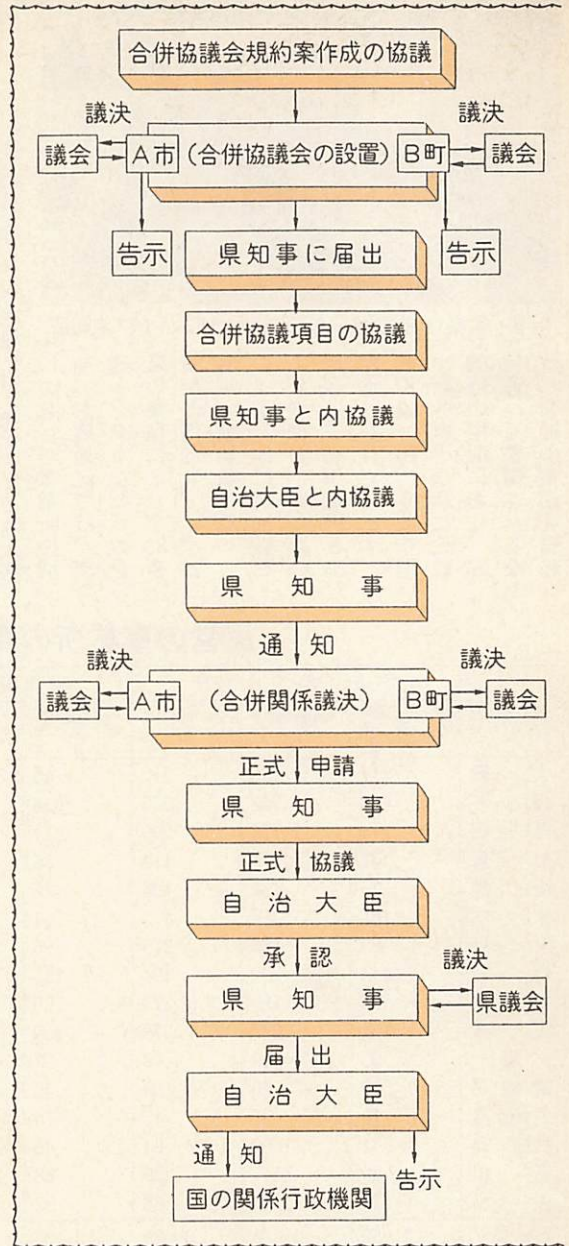
否かを関係市町村間で公正で慎重に将来の展望を踏まえて検討し行われなければなりません。このため、「市町村の合併の特例に関する法律」(平成7年3月までの時限立法)が制定されています。

関係市町村は、議会の議決をもって規約を定め、共同の機関として「合併協議会」を設置し、合併市町村の将来について建設計画の作成や合併

に関するいろいろな協議を行うものと定められています。法律上、事実上を問わず合併にともなう相互で協議することが適当であると認められる事項は、この「合併協議会」で協議しておくことが望ましいとされています。

また関係市町村は、国、県と協議等を行い図のような手順と手続きを経て合併となります。

合併までの手順



住民の福祉を増進する 地方自治の確立を——合併の効果——

合併は、市町村がその規模の適正化を図り、その事務を能率的に処理し、住民の福祉を増進するために地方自治を確立するものですが、一般的には合併の効果として次のようなことが考えられます。

- 都市の規模が拡大すること
は、都市機能の集積が促進されることにより、新たな産業の展開が図られ、多様な雇用の場の確保につながります。
- 財政規模の拡大により財政力が高まり、効率的な財政投資が図られます。
- 道路整備、下排水対策、廃

- 棄物処理等住民福祉の向上に直結する事業が一体的に進められます。
- 高次な都市機能が整備され都市のイメージアップにつながり、若者をはじめとする人口定住を助長します。
- 地域全体が統一された計画の中で、効率的でかつ一体的な土地利用が図られて調和のとれた都市づくりが図られます。

- 行政組織の統合、効率化によって行政の高度化、専門化が図られ、また、経費の節減等によって住民サービスの向上が図られます。
- また合併の問題点として、次のようなことが指摘されます。

- 行政規模の拡大により、住民の行政への参加機会が減少するのではないか。
- 住民の郷土意識、共同意識などが希薄にならないか。
- 長い歴史や、文化伝統が破壊される恐れはないか。
- きめ細かな行政サービスが受けられなくなるのではないか。

いか。これらは「合併協議会」において、住民のサービスの低下にならないよう新たなシステムの構築など問題解決への協議が行われます。

今日、小郡町との関係において、一部の行政水準や住民負担額について比較されていますが、合併の協議は、行政全般について関係する資料を双方が提出し、相互の理解の上にたった「合併協議会」において、将来の展望をふまえ、一体的まちづくりを基本に住民の福祉の増進が図られるよう検討協議されることとなります。

【むすび】

特に若者定住対策を軸として21世紀に向かつて飛躍し、地域の特性を活かし、新たな都市の魅力をもつ。

お互い理解し協議できる「場」の設置を

今日の状況を契機として、早い時期にお互い理解し、協議のできる「場」の設置を期待するものです。

最近の全国的市町村の合併状況は右表のとおりですが、平成3年には3つの事例が見受けられます。

合併の目的は、その地域の状況によって異なります。

山口市では、先の国勢調査の人口は12万9千4百67人で伸び率も鈍化の傾向にあり、今後の調査結果の十分な分析を必要としますが、人口の高齢化、若者の流出は将来のまちづくりの大きな課題です。

このためにも、人口、特に若者定住対策を軸として、早い時期にお互い理解し、協議のできる「場」の設置を期待するものです。

最近の市町村合併の状況

合併年月日	県名	市町村名	旧市町村名	合併形態
S60.3.20	広島県	広島市	広島市、五日市町	編入
S62.4.1	岐阜県	藤橋村	藤橋村、徳山村	編入
S62.11.1	宮城県	仙台市	仙台市、宮城村	編入
S62.11.30	茨城県	つくば市	桜村、谷田部町、豊里町、大徳町	合体
S63.1.31	茨城県	つくば市	つくば市、筑波町	編入
S63.3.1	宮城県	仙台市	仙台市、泉市	編入
S63.3.1	宮城県	仙台市	仙台市、秋保町	編入
H3.2.1	熊本県	熊本市	熊本市、北部町、河内町、鮑田町、天明町	編入
H3.4.1	岩手県	北上市	北上市、和賀町、江釣子村	合体
H3.5.1	静岡県	浜松市	浜松市、可美村	編入

【むすび】

創出する中核都市を形成することが必要です。多様な要求に応えられる高い機能の都市的サービスの提供が図られ、活発な地域の経済活動や若者からお年寄りまで多種多様な就業の場の創出による人口定住対策、豊かで住みよい生活環境づくりが図れるなど、住民が満足感をもって暮らせるまちづくり、住民福祉の一層の向上が究極の目標として設定されなければなりません。



市内 事業所の集積すすむ

7月1日、全国いっせいに行われた、平成3年事業所統計調査・商業統計調査により、市内の民営事業所の概数が出ました。

2百59事業所の増加

調査結果によると、事業所の総数は、6千28事業所で、2百59の増加です。増加率は、4.5割で、このうち、卸売・小売業の事業

所は、2千52事業所で80減少し、減少率は3.8割。卸売・小売業以外の事業所は、3千9百76事業所で3百39増加し、増加率は9.3割となっています。

幹線道路の整備が影響

地区別に概数を見ると、総数では若干減少している地区があるものの、事業所の県都山口への進出意欲を反映して、ほぼ全域で増加しています。中でも吉敷地区では、昭和61年7月の国道9号山口バイパスの開通以来、60事業所も増加、市内でも最高の増加数を示しています。また同じ鴻南地域の平川地区では、泉町平川線（山大通り）などの人気

近年、事業所の急増した国道9号山口バイパス周辺により、41事業所の増加、大歳地区では、流通センターなどへの企業集積により、33事業所の増加と、いずれも高い増加数となっています。他に増加数および増加率ともに高い地区は、嘉川地区と小鯖地区が目立ちます。嘉川は、山口宇部空港や新幹線小郡駅に比較的近い場所であり、幹線道路も整備されるなど、交通の便が非常に

吉敷で60事業所増加

良くなっており、大手の運送会社も点在するなど、物流機能が一層充実してきています。小鯖は、地元インテナーチェンジを抱えるなど、嘉川同様交通の便の良さが、企業進出にあたっての、魅力のひとつと分析できます。

民営の事業所の概数（地区別）

地区別	平成3年7月1日			昭和61年7月1日			増減数・(%)		
	卸売・小売業の事業所 A	その他の事業所 B	計 C	卸売・小売業の事業所 a	その他の事業所 b	計 c	卸売・小売業の事業所 A-a (%)	その他の事業所 B-b (%)	計 C-c (%)
大白	217	495	712	244	496	740	△27(△11.1)	△1(△0.2)	△28(△3.8)
石田	628	942	1,570	626	903	1,529	2(0.3)	39(4.3)	41(2.7)
湯田	214	776	990	271	734	1,005	△57(△21.0)	42(5.7)	△15(△1.5)
仁保	37	78	115	36	61	97	1(2.8)	17(27.9)	18(18.6)
小鯖	75	121	196	72	93	165	3(4.2)	28(30.1)	31(18.8)
大宮	162	315	477	164	290	454	△2(△1.2)	25(8.6)	23(5.1)
内野	89	186	275	96	161	257	△7(△7.3)	25(15.5)	18(7.0)
吉敷	144	260	404	135	209	344	9(6.7)	51(24.4)	60(17.4)
平大	92	186	278	90	147	237	2(2.2)	39(26.5)	41(17.3)
大歳	151	227	378	150	195	345	1(0.7)	32(16.4)	33(9.6)
陶	30	49	79	27	52	79	3(11.1)	△3(△5.8)	0(0.0)
陶	39	70	109	40	62	102	△1(△2.5)	8(12.9)	7(6.9)
錢司	16	31	47	15	33	48	1(6.7)	△2(△6.1)	△1(△2.1)
名田	44	50	94	46	54	100	△2(△4.3)	△4(△7.4)	△6(△6.0)
秋徳	89	147	236	88	113	201	1(1.1)	34(30.1)	35(17.4)
嘉川	25	43	68	32	34	66	△7(△21.9)	9(26.5)	2(3.0)
佐山									
合計	2,052	3,976	6,028	2,132	3,637	5,769	△80(△3.8)	339(9.3)	259(4.5)

平成3年事業所統計調査結果より

南条装備工業、小鯖へ進出

自動車内装部品メーカーの南条装備工業（本社：広島市）が、上小鯖に工場進出、9月3日に調印式が行われました。今年に入って山口市への進出企業は同社を含め、4社となります。

南条装備工業は、自動車のドアやシートなど内装部品を生産するメーカーで、新工場は10月から正式に操業を開始します。当初、従業員数は70人で、年間生産額16億7千5百万円を見込み、最終的には、地元採用を含め2百50人で操業していく予定です。

また、同工場は福利厚生施設を、市民に開放するなど、地元に着した企業として、注目を集め、市としても、雇用の拡大や地域産業の活性化に繋がると期待しています。



「地域に密着した、夢のある楽しい企業づくりに燃えています」と南条社長（左）

芸術の秋... あなたも出品してみませんか

第34回山口市美術展覧会

- 会期・会場 10月5日～11日、市民会館展示ホール・小ホール
- 部門 日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真・デザイン
- 出品資格 市内に在住、在勤、在学している人
- 出品料 無料
- 作品の搬入 10月1日(火)
- 審査会 10月2日(水)
- 褒賞 大賞1点(副賞10万円)、準大賞1点(副賞5万円)、奨励賞
- 問い合わせ 市教委社会教育課(☎22-4111)へ
- ※開催要項、出品票は、社会教育課、各公民館にあります。

市民スポーツデー開放施設

開放施設名	利用内容	開放時間
陸上競技場	山口県維新公園むかで競走選手権大会 (競技種目) 高校生の部・一般の部 ※申し込み 10月7日までに☎22-2754へ	10時～16時
維新公園第一球技場 第二球技場	スポーツ少年団サッカー交歓大会 (4年生)	9時～16時
維新公園テニス場	硬式テニス初心者教室(自由参加) 軟式テニス初心者教室(自由参加)	9時～16時
維新公園児童広場 (県児童センター)	ふれあいミステリーハイキング ※申し込み 10月3日までに県児童センター☎23-4623へ	9時30分～15時
	ふれあいディスクゴルフ・クランドゴルフ(自由参加)	10時～15時
スポーツ文化センター・アリーナ	バスケットボール教室(自由参加) なかよしチームダブルス卓球大会	9時～16時
スポーツ文化センター・レクチャールーム	バドミントン教室(自由参加) 市民インディアカフェア(自由参加)	9時～12時 12時～16時
県体育館	山口市スポーツ少年団交歓大会(綱引)	9時～16時
県設球場	軟式野球未登録チーム、グループの利用 ※申し込み 10月4日までに市教育委員会体育課☎22-4111へ メンバー表提出(チーム名及び住所、氏名、連絡先)	9時～16時
市民球場	代表者会議 10月5日(土) 13:00～市役所第2会議室	
市民運動広場球場(大内)	自由利用	9時～16時
市民運動広場庭球場(大内)	自由利用(当日申込順) (使用時間は1時間を原則とする)	9時～16時
南部運動広場球場(嘉川)	第21回体力つくり330歳ソフトボール大会	9時～16時
南部運動広場庭球場(嘉川)	自由利用(当日申込順) (使用時間は1時間を原則とする)	9時～16時
亀山公園庭球場	自由利用(当日申込順) (使用時間は1時間を原則とする)	9時～18時
榎野川運動公園(平川)	自由利用(芝サッカーグラウンドを除く)	9時～16時
柔剣道場(古熊)	柔道、剣道等(自由利用) ※申し込み 10月5日までに市教育委員会体育課☎22-4111へ	9時～16時
野外活動広場(小鯖正田山)	フィールドアスレチック(自由利用)	9時～16時
山口南総合センター運動広場 (名田島)	第21回体力つくり330歳ソフトボール大会	9時～16時
山口南総合センター体育館	バドミントン・卓球(自由利用) (当日申込順) (使用時間は1時間を原則とする)	9時～16時
山口南総合センターテニス場	自由利用(当日申込順) (使用時間は1時間を原則とする)	9時～16時
山口南総合センタートレーニングルーム	自由利用	9時～16時

市民スポーツデー



10月10日

秋空の下、さわやかスポーツ

10月10日は「体育の日」。日頃、スポーツをしている人も、そうでない人も、秋空の下で体を動かし、さわやかな汗を流してみたいかがですか。市では毎年、10月10日を「市民スポーツデー」とし、市内のスポーツ施設を無料で開放します。子供からお年寄まで、みんなが楽しめるようにいろいろなスポーツを揃えていますので、健康や体力増進に、是非ご利用ください。

- ふれあい ミステリーハイキング
- 時間・場所 午前9時30分に県児童センターへ集合
- 参加費 百円
- 持参品 弁当、水筒、タオル
- 申し込み 10月3日までに県児童センター(☎23-4633)へ。小学3年生以下は保護者同伴で参加してください。
- 時間・場所 午前9時からスポーツ文化センター(アアリーナ)
- 種目 1チーム3人・3ダブルスによる団体戦(予戦リーグ・決勝トーナメント方式)
- 参加料 1チーム200円
- 申し込み 10月5日までに市卓球協会事務局の松浦和樹さん(〒753-02大内御堀2955-7)へ
- 時間・場所 午前10時から維新公園陸上競技場で
- 種目 1チーム10名(男女別) 高校生の部▽3百円 一般の部▽2百円
- 申し込み 10月7日までに県公園協会「むかで競走」係(☎22-2754)へ
- 時間・場所 午前10時から
- 申し込み 10月5日までに

なかよしチームダブルス卓球大会

第5回 維新公園むかで競走選手権

同和問題を考える



「これが私のふるさとです」とためらいもなく語る世の中を、一日も早く実現しましょう。

これが私の故里だ。さわやかに風も吹いてある。あ、おまへはなにをして来たのだと……吹き来る風が私に云ふ。これは湯田高田公園の中原中也の詩碑に刻まれているものです。湯田横町に生まれた郷土の詩人、中也の「帰郷」の一節です。都会での生活に疲れた中也を温かく包んでくれたのがふるさと湯田の街であり、榎野川の流れてあったのでしょう。「心置なく泣かれよと年増婦の低い声もする」詩碑には刻まれているませんがこの一節も「帰郷」の中にあります。中也にとって、ふるさとは心置きなく泣かれる所であり、吹き来る風にも安らぎを覚えたのでしょう。

みんなで取り組む同和教育

そうして、人間が人間として尊敬される社会を実現するためには、私たち一人一人の心の中にある偏見や差別心を払拭し、鋭い人権感覚を身につけなければなりません。

「これが私のふるさとです」とためらいもなく語る世の中を、一日も早く実現しましょう。

私たちは自分の意志で生まれてきたのではないのですから、生まれる所を選ぶことはできません。また生まれ育ったふるさとを変えることも、忘れることもできません。自分の意志とかかわりのないことでありながら、育まれ育ったところ、住んでいるところによって人を差別するという、何とも不合理なことが厳然と存在しています。

市教育委員会では「人として生きる願いを大切に」をスローガンとし、学校・地域・職場における同和教育諸施策に取り組んでいます。特に地域における同和教育の推進は各公民館を拠点として地域に密着した歩みが続けられ、また歩み出

ています。

人間が人間として尊敬される社会を実現するためには、私たち一人一人の心の中にある偏見や差別心を払拭し、鋭い人権感覚を身につけなければなりません。

「これが私のふるさとです」とためらいもなく語る世の中を、一日も早く実現しましょう。

私たちは自分の意志で生まれてきたのではないのですから、生まれる所を選ぶことはできません。また生まれ育ったふるさとを変えることも、忘れることもできません。自分の意志とかかわりのないことでありながら、育まれ育ったところ、住んでいるところによって人を差別するという、何とも不合理なことが厳然と存在しています。

市教育委員会では「人として生きる願いを大切に」をスローガンとし、学校・地域・職場における同和教育諸施策に取り組んでいます。特に地域における同和教育の推進は各公民館を拠点として地域に密着した歩みが続けられ、また歩み出

ています。

人間が人間として尊敬される社会を実現するためには、私たち一人一人の心の中にある偏見や差別心を払拭し、鋭い人権感覚を身につけなければなりません。

「これが私のふるさとです」とためらいもなく語る世の中を、一日も早く実現しましょう。

私たちは自分の意志で生まれてきたのではないのですから、生まれる所を選ぶことはできません。また生まれ育ったふるさとを変えることも、忘れることもできません。自分の意志とかかわりのないことでありながら、育まれ育ったところ、住んでいるところによって人を差別するという、何とも不合理なことが厳然と存在しています。

市教育委員会では「人として生きる願いを大切に」をスローガンとし、学校・地域・職場における同和教育諸施策に取り組んでいます。特に地域における同和教育の推進は各公民館を拠点として地域に密着した歩みが続けられ、また歩み出

ています。

人間が人間として尊敬される社会を実現するためには、私たち一人一人の心の中にある偏見や差別心を払拭し、鋭い人権感覚を身につけなければなりません。

「これが私のふるさとです」とためらいもなく語る世の中を、一日も早く実現しましょう。

私たちは自分の意志で生まれてきたのではないのですから、生まれる所を選ぶことはできません。また生まれ育ったふるさとを変えることも、忘れることもできません。自分の意志とかかわりのないことでありながら、育まれ育ったところ、住んでいるところによって人を差別するという、何とも不合理なことが厳然と存在しています。

市教育委員会では「人として生きる願いを大切に」をスローガンとし、学校・地域・職場における同和教育諸施策に取り組んでいます。特に地域における同和教育の推進は各公民館を拠点として地域に密着した歩みが続けられ、また歩み出

ています。

人間が人間として尊敬される社会を実現するためには、私たち一人一人の心の中にある偏見や差別心を払拭し、鋭い人権感覚を身につけなければなりません。

「これが私のふるさとです」とためらいもなく語る世の中を、一日も早く実現しましょう。

私たちは自分の意志で生まれてきたのではないのですから、生まれる所を選ぶことはできません。また生まれ育ったふるさとを変えることも、忘れることもできません。自分の意志とかかわりのないことでありながら、育まれ育ったところ、住んでいるところによって人を差別するという、何とも不合理なことが厳然と存在しています。

市教育委員会では「人として生きる願いを大切に」をスローガンとし、学校・地域・職場における同和教育諸施策に取り組んでいます。特に地域における同和教育の推進は各公民館を拠点として地域に密着した歩みが続けられ、また歩み出

ています。

人間が人間として尊敬される社会を実現するためには、私たち一人一人の心の中にある偏見や差別心を払拭し、鋭い人権感覚を身につけなければなりません。

「これが私のふるさとです」とためらいもなく語る世の中を、一日も早く実現しましょう。

私たちは自分の意志で生まれてきたのではないのですから、生まれる所を選ぶことはできません。また生まれ育ったふるさとを変えることも、忘れることもできません。自分の意志とかかわりのないことでありながら、育まれ育ったところ、住んでいるところによって人を差別するという、何とも不合理なことが厳然と存在しています。

市教育委員会では「人として生きる願いを大切に」をスローガンとし、学校・地域・職場における同和教育諸施策に取り組んでいます。特に地域における同和教育の推進は各公民館を拠点として地域に密着した歩みが続けられ、また歩み出

ています。

人間が人間として尊敬される社会を実現するためには、私たち一人一人の心の中にある偏見や差別心を払拭し、鋭い人権感覚を身につけなければなりません。

「これが私のふるさとです」とためらいもなく語る世の中を、一日も早く実現しましょう。

私たちは自分の意志で生まれてきたのではないのですから、生まれる所を選ぶことはできません。また生まれ育ったふるさとを変えることも、忘れることもできません。自分の意志とかかわりのないことでありながら、育まれ育ったところ、住んでいるところによって人を差別するという、何とも不合理なことが厳然と存在しています。

市教育委員会では「人として生きる願いを大切に」をスローガンとし、学校・地域・職場における同和教育諸施策に取り組んでいます。特に地域における同和教育の推進は各公民館を拠点として地域に密着した歩みが続けられ、また歩み出

ています。



同和問題を考える

これが私の故里だ。さわやかに風も吹いてある。あ、おまへはなにをして来たのだと……吹き来る風が私に云ふ。これは湯田高田公園の中原中也の詩碑に刻まれているものです。湯田横町に生まれた郷土の詩人、中也の「帰郷」の一節です。都会での生活に疲れた中也を温かく包んでくれたのがふるさと湯田の街であり、榎野川の流れてあったのでしょう。「心置なく泣かれよと年増婦の低い声もする」詩碑には刻まれているませんがこの一節も「帰郷」の中にあります。中也にとって、ふるさとは心置きなく泣かれる所であり、吹き来る風にも安らぎを覚えたのでしょう。

人間が人間として尊敬される社会を実現するためには、私たち一人一人の心の中にある偏見や差別心を払拭し、鋭い人権感覚を身につけなければなりません。

「これが私のふるさとです」とためらいもなく語る世の中を、一日も早く実現しましょう。

私たちは自分の意志で生まれてきたのではないのですから、生まれる所を選ぶことはできません。また生まれ育ったふるさとを変えることも、忘れることもできません。自分の意志とかかわりのないことでありながら、育まれ育ったところ、住んでいるところによって人を差別するという、何とも不合理なことが厳然と存在しています。

市教育委員会では「人として生きる願いを大切に」をスローガンとし、学校・地域・職場における同和教育諸施策に取り組んでいます。特に地域における同和教育の推進は各公民館を拠点として地域に密着した歩みが続けられ、また歩み出

ています。

人間が人間として尊敬される社会を実現するためには、私たち一人一人の心の中にある偏見や差別心を払拭し、鋭い人権感覚を身につけなければなりません。

「これが私のふるさとです」とためらいもなく語る世の中を、一日も早く実現しましょう。

私たちは自分の意志で生まれてきたのではないのですから、生まれる所を選ぶことはできません。また生まれ育ったふるさとを変えることも、忘れることもできません。自分の意志とかかわりのないことでありながら、育まれ育ったところ、住んでいるところによって人を差別するという、何とも不合理なことが厳然と存在しています。

市教育委員会では「人として生きる願いを大切に」をスローガンとし、学校・地域・職場における同和教育諸施策に取り組んでいます。特に地域における同和教育の推進は各公民館を拠点として地域に密着した歩みが続けられ、また歩み出

ています。

人間が人間として尊敬される社会を実現するためには、私たち一人一人の心の中にある偏見や差別心を払拭し、鋭い人権感覚を身につけなければなりません。

「これが私のふるさとです」とためらいもなく語る世の中を、一日も早く実現しましょう。

私たちは自分の意志で生まれてきたのではないのですから、生まれる所を選ぶことはできません。また生まれ育ったふるさとを変えることも、忘れることもできません。自分の意志とかかわりのないことでありながら、育まれ育ったところ、住んでいるところによって人を差別するという、何とも不合理なことが厳然と存在しています。

市教育委員会では「人として生きる願いを大切に」をスローガンとし、学校・地域・職場における同和教育諸施策に取り組んでいます。特に地域における同和教育の推進は各公民館を拠点として地域に密着した歩みが続けられ、また歩み出

ています。

人間が人間として尊敬される社会を実現するためには、私たち一人一人の心の中にある偏見や差別心を払拭し、鋭い人権感覚を身につけなければなりません。

「これが私のふるさとです」とためらいもなく語る世の中を、一日も早く実現しましょう。

私たちは自分の意志で生まれてきたのではないのですから、生まれる所を選ぶことはできません。また生まれ育ったふるさとを変えることも、忘れることもできません。自分の意志とかかわりのないことでありながら、育まれ育ったところ、住んでいるところによって人を差別するという、何とも不合理なことが厳然と存在しています。

市教育委員会では「人として生きる願いを大切に」をスローガンとし、学校・地域・職場における同和教育諸施策に取り組んでいます。特に地域における同和教育の推進は各公民館を拠点として地域に密着した歩みが続けられ、また歩み出

ています。

サビエル記念聖堂焼失

信者、市民ら大ショック

9月5日、午後9時過ぎ、山口カトリック教会「サビエル記念聖堂」の東側付近から出火、火の手は、高さ40mの尖(せん)塔最高部まで燃え上がり、木造モルタル造り2階建て約778㎡を全焼、午前0時過ぎ鎮火しました。



燃え上がる聖堂の前には、多くの信者や市民らが駆けつけ心配そうに見守っていました。東側の塔が焼け落ちた瞬間には泣きじゃくる人もいました。レジデンス(寄宿舎)、旧神父館、資料館の3棟は類焼を免がれました。出火原因は調査中。

姉妹都市・スペインパンプローナ市長 アルフレッド・ハイメ・イルッホさんからの見舞文

親愛なる山口市長殿 9月5日に、山口市のサン・フランシスコ・サビエル教会が火事で全焼したという連絡を受けました。

この悲しむべき出来事に対し、心よりお悔みを申し上げます。そして、我々を代表して姉妹都市山口の皆さんに団結心とナバーラの守り神の愛を心より捧げます。この悲劇は、私達の聖なる教会が焼けたのと同じ程の深い悲しみをもたらします。心よりお悔みを申し上げます。

友好都市・中国済南市長 翟永萍さんからの見舞文

昨日、サビエル記念聖堂が焼失したことを知って、大変おどろきました。すばらしい文化、名勝が災難にあい、誠に心いたく惜しいこととお見舞申し上げます。



親子で挑戦する空き缶立て

今年「環境衛生週間」の目標は、ごみの排出抑制、減量化、リサイクルの推進、浄化槽の適正な設置および管理の推進、合併処理浄化槽の促進などです。山口市でも、この4月から清掃事務所に減量推進室を設置、資源物をごみとして出す前に、資源として再利用することを呼びかけ、資源の確保とごみの減量に取り組む

9月24日～10月1日 環境衛生週間 ごみの減量と合併処理浄化槽の増設を

9月24日から10月1日までは、「環境衛生週間」です。9月24日は「清掃の日」、10月1日は、「浄化槽の日」となっています。国民が、快適な生活環境で生活するうえで、廃棄物の適正な処理と住環境の清潔な保持を確保することは、基本的条件となるものです。この「環境衛生週間」を機に身近な「環境衛生」について改めて考えてみたいものです。

ごみの減量化を図るため、6月から「つくし推進事業」をスタートさせました。これは、営利を目的としない市民団体などが、古紙類、布類、アルミ缶、金属品、びん類などを資源ゴミとして回収することにに対し、市が奨励金を交付する制度です。

回収は、6つの登録業者が行います。また、紙資源として貴重な牛乳パックの回収事業のモデル地区に、この7月、山口県から指定されました。1㊦の牛乳パック30個が、1㊦に相当し、トイレトペーパー15個に再生が可能で、回収量は、7月は4百60㊦、8月は9百㊦と順調に増えています。リサイクルに真剣に取り組んでいます

合併処理浄化槽の補助は

認可区域外で、自己の居住用の家に合併処理浄化槽をつつけられる人が対象です。申し込みは、市衛生課へ。

合併処理浄化槽がなぜよいのか
河川汚濁の原因の7割は

合併処理浄化槽について、補助金額など詳しくは、市衛生課(☎22-4111)へ

市内でのリサイクルの具体的な活動としては、大蔵大路町内会で、13年前から「子供たちにユニホームを」と廃品回収を開始、毎月1回の不燃物回収日に各家庭から出された不燃物を、児童公園で当番のお母さんと環境部長さんが、1升ビンやアルミ缶の有価物に仕分け、不燃物の4分の1が再資源になるとのことでした。また、円政寺町内会では、リサイクル意識を高めようと、このほど、空き缶立て大会と空き缶つぶし競争会を開きました。3分間で空き缶をどれだけ高く立てられるか、5分間でどれだけつぶせるかに約20組の親子が挑戦。持ち寄られた約千個の空き缶は大会終了後業者に引き取られました。このように、いかにゴミを減量するか、再資源化するか、行政でも、民間でも真剣に取り組んでいます

健康増進トレーニング教室の受講生を募集

内容 医師によるメディカルチェック、専門家による運動処方など
対象 30歳以上で運動のできる人
■教室開始月 9月教室から開始、計4コースで2か月で終了
■9・11月開始(毎週木曜) 各10名、午後6時30分から
■10・12月開始(毎週火曜) 各10名、午後1時30分から
■参加料 千五百円
■申し込み 随時、電話で山口南総合センター(☎32-8333)へ

自動車事故による重度後遺障害者に介護料

自動車事故センターでは、事故によって頭部または脊髄に損傷を受け、寝たきりの状態である重度後遺障害者(センターの基準による)で常時介護を必要とする方に対して次の介護料を支給しています。
■介護支給額 月額4千円(自宅介護を受けている者は2千円)
■支給期間 申請書を受理した日から介護料を支給
■問い合わせ 自動車事故対策センター山口支所(吉敷3236-1 ☎24-5419)へ

▷百歳おめでどうございませう

9月2日、今年百歳を迎える名田島の秋本ミネさんを佐内市長が訪れて、記念品を贈り長寿を祝いました。百歳を迎えるのは秋本さんのほか有吉キヨさん(壬吉敷)、山田ヨシオさん(大内)、小住卓雄さん(白石)



▷夏休み、ちびっ子が楽しむ

8月25日、「ちびっ子フェスティバル」が児童センターで開かれました。多くの子供たちがつめかけ、ちびっ子遊び文化ふれあい交流大会など、さまざまな催しを楽しみました。



△幽玄の美 山口新能

野田神社境内に移設修復された能楽堂で、9月7日32年振りに新能が復活しました。あいにくの小雨の中、境内は1,700人の見物客で埋まり、新能と能楽堂の再興に対する関心の高さを伺わせました。薪に火が入ると、能が演じられ、多くの見学者を、幽玄な世界に導きました。



△危険ため池で防災訓練

8月31日、山口市防災訓練が、鑄銭司の舟木堤で行われました。市職員、消防団員、消防署員らが参加、大雨で堤防が決壊しそうになったとの想定。堤の法(のり)面を補強する工法や対岸の人を助けるロープブリッジ救助などを展開しました。

▷新記録も出た市民体育大会
暑かった9月8日、千八百人が参加して、市民体育大会が行われました。女子砲丸投げで、大内地区の松村玲子さんが大会新記録を樹立。総合優勝は、Aブロックが宮野、Bブロックが平川でした。



仕事と家庭の両立のための
バックアップセミナー

- 日時 10月5日、12日、19日、26日、11月2日、(毎週土曜日) 午後6時～8時(10月26日のみ午前10時～12時10分)
- 会場 山口市働く婦人の家(湯田温泉五丁目)
- 参加者 働く女性50名程度
- 受講料 無料
- 申し込み 9月30日(月)までに、往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、職業を記入して山口市働く婦人の家(湯田温泉五丁目1-1 ☎21-1929)へ

親と子のふれあいを深めました

長い夏休みも終わりました。鑄銭司地区では、公民館で、親と子の「ふれあい教室」が開かれました。

身近な自然と文化を素材として、親と子が創作活動をおしてふれあいを深め、心身ともに健康で、人間性豊かな子供たちの健全な育成を図ることを目的としたものです。

7月6日、夏休み星空教室「土星の輪を見よう」、8月2日親と子の料理教室「夏バテするな」、8月8日絵本づくり教室「世界にたった一冊わたしの絵本」、8月21日、竹細工教室「にようによるへびを作っちゃおう」、8月26日、かけ絵教室「かけ絵を楽しもう」と5か国にわたって開かれましたが、多くの方の参加がありました。

「何が一番面白かった?」と子供たちに聞くと、「全部面白かったよ」と答えてくれました。

「絵本づくりは少しむづかしかつたけど、私の本ができたらうれしい」と答えてくれた女の子。「かけ絵はおもしろかった。ほくの作った車も写してもらった」と得意げに作品を振り回す男の子。

みんなの顔は、とても生き生きとしていました。一所懸命親子で協力して作った作品を大事に持って帰りました。

素晴らしい経験をしたようです。10月には、三世代交流ふるさと鑄銭司歩け歩け大会。(鑄銭司地区・守永道子さん)

お預かりしている通貨等をお返ししています

- 門司税関では、海外引揚者の方からお預りしている次の通貨・証券などをお返ししています。
- 終戦後、外地から引き揚げてこられた方が、上陸地の税関・海運局に預けられた通貨・証券など
- 外地の集結地において、総領事館などに預けられた証券などのうち、日本に送り返されたもの
- ※申し出は、ご本人ばかりでなく、ご家族、ご遺族の方でも結構です。
- 問い合わせ 門司税関監視部(北九州市門司区西海岸一丁目3-10 門司港湾合同庁舎内 ☎093-321-3031)へ

山口県障害者・高齢者雇用促進大会

- 日時 10月15日(火)午後1時30分～3時30分
- 場所 山口県視聴覚センターレクチャールーム
- 内容 表彰 障害・高齢者雇用優良事業所等 講演(助常盤遊園協会動物造園課 白須道徳さん)
- 問い合わせ 県職業安定課(☎22-3111)へ

交通遺児育成資金を貸し付け

- 自動車事故対策センターでは、自動車事故によって死亡された方の子供(0歳から中学卒業まで)に対して次のとおり育成資金を貸し付けます。
- 貸付申込者 その子供を扶養している保護者
- 貸付金 はじめに一時金…14万円、毎月…1万7千円、入学支度金(小・中学校入学時)3万9千円
- 利子 無利子
- 貸付期間 貸付が決定した月から中学卒業の月まで
- 問い合わせ 自動車事故対策センター山口支所(吉敷3236-1 ☎24-5419)へ

募集コーナー

知事への提言

- 設定テーマ 女性が安定して働ける環境づくりを進めるために、地域の教育力を高め、子供の健全育成を図るためには
- 募集期限 9月30日(月)まで
- 提言方法 調査対象者は、直接配布するアンケート調査用紙に回答のうえ、同封の返信用封筒により県庁内中央県民相談室へ送付する。調査対象者以外の方で、テーマに対して自由な提言・意見のある方は(様式自由)市役所市民相談室および県中央県民相談室(山口県税事務所)に備え付けてある「知事への提言」箱に投函するか県庁内中央県民相談室に送付する。
- ※設定テーマと関係ない自由な提言・意見は従来どおり受け付けます。

山口技能開発センターの講習会

- ◆ワープロ検定準備講習(3級)
- 日時 10月6日(日)、13日(日) 午前9時～午後4時
- 定員・受講料 10人・1,000円
- ◆NC旋盤作業
- 日時 10月7日～18日(月・水・金曜日・6日間) 午前9時～午後4時
- 定員・受講料 5人・2,500円
- ◆木工基本作業
- 日時 10月7日～11月8日(毎月・水・金曜日) 午後6時～9時
- 定員・受講料 10人・3,000円
- ◆簿記検定コース(3級受験準備)
- 日時 10月11日～11月15日(毎月・水・金曜日) 午後1時30分～4時30分
- 定員・受講料 20人・3,000円
- ◎申し込み いずれも、随時電話で山口技能開発センター(矢原1284-1 ☎22-1948)へ

硬筆(えんぴつ)かきかた教室

- 教室 小学1年生…毎月第1・第3火曜日、小学2年生…毎月第2・第4火曜日
- 時間 午後3時30分～4時30分
- 期間 10月～平成4年3月まで(全10回)
- 経費 800円(材料費、半年分)
- 受付 9月17日(火)から、直接来所されるか、はがきに住所、児童名、保護者名、学年、学校名を記入し、市児童文化センター(湯田温泉五丁目2-13 ☎22-4285)へ

東部婦人就業センターの講習会

- 講習日時 10月15日～11月21日(22日間) 午前9時30分～午後3時30分
- 講習場所 山口勤労者会館(朝田字流通センター601-2)
- 内容 パソコンのプログラム作成、基礎操作、ワープロ基礎操作
- 募集人員 16名(面接により選考)
- 受講料 無料(教材は自己負担)
- 申し込み 市商工観光課に備え付けの申込書で、10月2日(火)までに同課(☎22-4111)へ

山口遊友アイデアコンペ

- 山口県を舞台に、とにかく面白くて、夢があって、独創的で、新鮮で夢中になる実現可能なアイデアを募集します。
- 資格 3人以上のグループ
- 応募点数 何点でも可
- 提出物 応募用紙、本文(B5判、枚数無制限)
- 応募方法 受付期間中に持参または郵送、2点以上応募される場合は、1点ごとに別包してください。
- 受付期限 9月30日(月)(必着)まで
- 応募先 県企画部県民生活課ふるさとづくり推進室(滝町1-1 ☎22-3111)へ

医療費の通知にご理解を

市では、国民健康保険に加入されている方に年5回(老人医療は年3回)、医療費をお知らせしています。

これは、皆さんの大切な保険料から支払われている医療費がいくらかかったかを理解していただき、健康の大切さを認識し、一人ひとりが自分の健康管理に十分注意し、適正な運営を図るためのものです。

ただし、この通知は、受診を抑制するものではありません。

泥棒にご用心

窃盗事件の捜査にご協力を

昨年中、山口警察署管内での窃盗事件は、千三百三十二件発生しており、主なものでは侵入盗のうち空巣狙い百一件、非侵入盗では、自転車盗四百二十件などとなっています。

被害を防ぎ、万一、被害にあった時は、早く犯人を検挙し、被害を回復するために次のことにご協力ください。

◆被害にかからないために

- 外出・就寝・閉店などの時
- 戸締まりの確認を忘れない。
- 貴重品の保管場所を考える。
- 事務所などでは、金庫があっても安心しない。
- 近所同志で注意しあう。
- 不審者(車)を見付けたらためらわずに110番
- 留守になっている家や事務所周辺を、うろつく者がいる。

◆万一、被害にかかった場合

- 早い通報が、犯人の検挙や、被害回復につながります。
- 現場はそのまま、110番。
- 逃げた犯人(車)の特徴を覚えたり、素早くメモしておく。
- 被害にあった場合に備え、品物の特徴(品名・番号)などを知っておく。

海技免状をお持ちの方へ

- 対象 昭和58年4月30日以降に交付を受けたすべての海技免状の更新期間内(有効期間起算日から満4年を経過し、満5年の前日まで)海技免状の引き換え(作りかえ)の必要のある方

旧資格	旧免許の交付を受けた費日	引換え期間
操縦士 四級小形船舶	昭和52年10月1日	平成3年4月1日
	昭和55年3月31日	平成4年3月31日
	昭和55年4月1日	平成4年4月1日
	昭和58年4月29日	平成5年3月31日

- 上記以外の方で、新免状への引き換え手続きをされていない方は、失効再交付講習を受講することにより、有効な海技免状が再交付されます。(旧小型船舶操縦士免許を除きます。)
- 問い合わせ 詳しくは、徳山海運支局(徳山市港町2 ☎0834-21-0180)へ

引揚者の皆さんへ

平和祈念事業特別基においては、このたび、先の大戦に際し、本邦以外の地域から引き揚げた方々に対し、書状(内閣総理大臣名)を贈呈することになりました。

書状の贈呈は、請求に基づいて行うことになっていますので、請求される方は、請求書に記入のうえ、必要な書類を添えて「平和祈念特別基金」あて直接送付してください。

請求書類は、同基金のほか、県民生産部高齢福祉課援護室および市社会課にあります。

なお、請求書類の受付は、すでに始まっています。

- 請求書類の送付先および問い合わせ先 平和祈念事業特別基金業務第2課引揚係(東京都文京区大塚5-3-13 ☎03-3945-4703 または ☎03-3745-4707)へ

親と子のつどい 秋吉台の秋をたずねて

- 日時 10月12日(土)~13日(日)(1泊2日、雨天実施)
- 会場 県秋吉台青少年宿泊訓練所
- 対象者 小学生とその親50人
- 参加費 2,000円(食事代、保険料、写真代ほか)
- 申し込み 9月30日(月)までに、家族ごとにはがきに氏名、学年、性別、続柄、住所、電話番号を記入し、県秋吉台青少年宿泊訓練所(秋芳町秋吉台山 ☎08376-2-0106)へ

ご存知ですか 医薬品副作用被害救済制度

医薬品は、人の健康の保持増進に欠かせないものですが、その使用に当たって万全の注意を払っても、なお、副作用の発生を防止できない場合があります。

医薬品を正しく使用したにもかかわらず、副作用による健康被害(入院を必要とする程度の疾病または障害、死亡)が発生した場合に、医療費、医療手当、障害年金、障害児養育年金、遺族年金、遺族一時金および葬祭料の諸給付を行い、これにより、健康被害者の救済を図ろうとするのが、この救済制度です。

制度の仕組みを解説したパンフレットおよび請求用紙を無料でお送りします。

- 問い合わせ 医薬品副作用被害救済・研究振興基金総務部企画課相談係(〒170東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 26階 ☎03-3988-2101)へ

タックスアンサー サービスを10月から開始

山口税務署では、10月1日から、電話による税の相談にコンピューターで答える「タックスアンサーサービス」を始めました。☎23-8846

平成3年度危険物取扱者試験

- 試験期日 11月24日(日)
- 試験場所 山口市農協会館、このほか県内各市でもあります。
- 試験の種類 甲種、乙種、丙種
- 受験願書受付期限 10月8日(火)まで(受付中)
- ※準備講習会も予定していますので詳しくことは、山口・小郡消防組合予防課危険物係(☎32-2601)へおたずねください。

火薬類取扱保安責任者試験

- 試験日時 11月17日(日)午後1時から
- 試験場所 徳山大学(徳山市久米)
- 受験願書の請求 山口県火薬保安協会(中央四丁目5-16県商工会館2階)
- 願書の受付期間 9月18日(水)から27日(金)まで
- 願書受付場所 山口県火薬保安協会内試験事務所
- 問い合わせ 山口県火薬保安協会(中央四丁目5-16県商工会館2階 ☎25-2649)へ

山口商工会議所の 珠算能力検定試験

- 試験日時 10月27日(日)午前9時から…1、3、5級(奇数の級)午前10時から…2、4、6級(偶数の級)
- 試験場 大殿小学校
- 受験資格 学歴、年齢、性別、国籍等特に制限なし
- 申し込み期間 9月17日(火)~10月4日(金)
- 受験料 1級…1,800円、2級…1,300円、3級…1,100円、4・5・6級…800円(消費税込み)
- 申し込み 山口商工会議所に備え付けの所定の申込書に必要事項を記入し、受験料を添えて、同会議所(中央四丁目5-16 ☎25-2300)へ

山口の古文書を読む講座 受講生を募集

- 期間 10月7日(月)~12月9日(月)(毎週月曜日・全10回)午後6時~8時
- 会場 山南総合センター1多目的ホール
- 講師 樹下明紀・県立山口図書館参考課長
- 内容 山口県の近世における古文書を読むことにより、郷土の歴史や活躍した人物を学習します。
- 定員 一般男女50名
- 受講料 500円(実費として)
- 申し込み 9月30日(月)までに、山南総合センター(名田島1218-1 ☎32-8333)へ

無料胸部レントゲン検診

次のとおり、レントゲン検診車が巡回します。都合の良い場所で受診してください。対象者は、15歳以上の市民(学校、職場などで定期検診を受ける人と妊婦は除く。)です。

日	時間	場	所
9月24日(火)	9:10~9:50	三和町	ふしの会館前
	10:20~10:40	泉都町	熊野団地前駐車場
	10:50~11:30	湯田温泉一丁目	山口土木交友会館前
	13:20~13:50	緑町	熊野神社前
	14:20~14:40	松美町	明道館前
9月25日(水)	9:10~10:00	緑町	秋葉神社前
	10:20~11:00	湯田温泉二丁目	ホテルニュータナカ駐車場
	13:30~14:20	赤妻町	戸成理容院前
9月26日(木)	14:40~15:10	神田町	国広商店前
	9:00~9:30	朝倉町	井上松太郎宅前
	9:40~10:10	錦町	西村商店前
	10:30~10:50	朝倉町	福寿園
	13:30~14:10	湯田温泉六丁目	かめ福祉員寮前
14:50~15:10	湯田温泉五丁目	湯田公民館前	

編集後記

▽暑さ寒さも彼岸まで、スポーツ、芸術の秋、さわやかな秋空の下で市民スポーツデーや市美展等、秋ならではの行事が各地で開かれる。気軽に参加を。

▽今年百歳を迎えた秋本ミネさん。長生きの秘けつは「家族が良くしてくれて、ぐちを言うことがないから」家族のお年寄りをいたわる気持ちですが、感じがよく感じられる。

▽代表的な観光地となっていたサビエル記念聖堂が焼失した。深緑の松林に囲まれた亀山から白い塔が無いのは何ともさびしい。

健康コーナー

乳幼児特別クリニック

- 日時 10月7日(月)受付(午後1時～午後2時)
- 場所 山口環境保健所
- 対象 発育・発達について心配のある乳幼児
- 申し込み 山口環境保健所保健指導班(☎22-5111)へ。予約制です。必ず電話をしてください。

インフルエンザ予防接種

- 対象者 3歳から6歳までの保育園、幼稚園に通う幼児
- 注射ができない幼児有熱患者、内臓疾患のある幼児、その他医師が不適当と認める幼児
- ※1回目と2回目の間隔はおおよそ4週間あけます。

場所	1回目	2回目	時間
市保健センター	10月2日(木)	11月1日(金)	13:30
		(北部もれ) 11月29日(木)	14:30
名田島公民館	10月3日(木)	11月5日(火)	13:30
		(南部もれ) 12月2日(月)	14:30

健康教育の受講生募集

- ◆期日・場所 9月25日(水)・吉敷公民館
- 内容 乳がん・その他のがんについて
- 講師 吉永謙亮・外科医師
- ◆期日・場所 10月9日(水)・陶公民館
- 内容 心臓病と高血圧
- 講師 佐藤千代・内科医師
- 時間 午後1時30分～3時
- ◎受講料 いずれも無料
- ◎申し込み 10月9日分についての申し込み、10月5日(土)までに、市保健センター(☎21-2666)へ

肺がん検診(喀たん検査)

- 対象 40歳以上の市民
- 料金 400円(70歳以上・生活保護、市民税非課税世帯の人は無料)

検査説明会場	日	時
市保健センター	9月18日(木)	14:10～14:30
市福祉センター	9月20日(金)	14:30～15:00
湯田公民館	9月26日(木)	14:50～15:10

秋の交通安全健民運動

思いやりみんなですすめる交通安全



交通安全市民大会のあとパレードする婦人会員ら

9月21日(土)から30日(月)までの秋の交通安全健民運動期間の一環として、交通安全健民運動市民大会およびパレードが行なわれます。交通事故は、昨年も増え、死者数は3年連続して1万人を上回りました。この事態の重大性と生命の尊さを改めて深く認識し、交通事故の増加に歯止めをかけ、より安全で秩序正しい交通社会を確立しましょう。

- 日時 9月21日(土)午前10時～11時
- 場所 亀山公園ふれあい広場(美術館前)
- 行事 交通事故防止市民大会(10時～10時30分)交通安全パレード(10時30分～11時)

3歳児の健康診査

- 期日・対象地区 <10月4日(金)> 陶、鑄銭司、名田島、二島、嘉川、佐山
- 受付時間 午後1時～2時
- 場所 山口南総合センター
- 該当児 昭和63年7月～9月生まれの幼児と過去未受診者
- 料金 無料(受診者は母子健康手帳と事前に送付した健診票・アンケートをご持参ください。)
- ※当日、検尿がありますので取りにくい方は、取ってきてください。

子宮がん検診(集団)

- 期日・場所 10月2日(水)吉敷公民館
- 受付時間 午後1時30分～2時
- 対象者 30歳以上の市民
- 料金 600円(70歳以上・生活保護、市民税非課税世帯の人は無料)
- 申し込み 市保健センター(☎21-2666)へ

がん征圧月間

9月1日～30日は、がん征圧月間です。がんの早期発見・早期治療を呼びかけ、皮ふがん検診を行います。

- 検診実施年月日 9月30日(月)まで
- 受診できる病院 山口赤十字病院(☎23-0111)、柴田病院(☎27-2800)、新井皮膚科(☎22-6934) 林外科胃腸科(☎22-0139)、医療法人・丘病院(☎25-1100)
- 検診料 皮ふがん検診、問診、触診、2,100円
- 対象 一般受診希望者
- ※受診にあたっては、事前に受診を希望する病院の受付へ電話するか直接申し出てください。

10月の不燃物収集日 出張所地区

1日嘉川、2日陶・鑄銭司、3日佐山、4日秋穂二島・名田島、8日大内、15日平川、17日小鯖、18日仁保、23日吉敷、25日宮野、30日大歳

催し物とお知らせ

市民無料法律・行政相談

- 日時 9月25日(水)午後1時30分から
- 受付 午後1時～1時30分
- 場所 白石公民館
- 相談内容 日常生活での法律上の問題や行政に関する要望・苦情など
- 相談員 弁護士・行政監察事務所職員
- 問い合わせ 市広報課市民相談室(☎22-4111)へ

法の日の無料法律相談

- 日時 10月5日(土)午前10時～正午(受付は午前9時30分～11時)
- 会場 山口地方・家庭裁判所1階相談室
- ※山口地方・家庭裁判所、山口弁護士会では、「法の日」週間行事の一環として、土地や家屋の売買、貸借、親族、相続などの問題について、弁護士が相談を受けているいろいろな問題についてお答えします。

カラオケ教室の受講生を募集

- 日時 10月17日～12月19日(毎週木曜日・全10回)
- 場所 山口南総合センターホール
- 指導者 原田栄・日本歌謡師範連盟所属師範
- 募集人員 一般男女・20名(先着順)
- 受講料 千五百円
- 申し込み 9月30日(月)までに、山口南総合センター(☎32-8333)へ

愛犬家・愛猫家の皆さんへ

犬は、「鳴く・咬む・糞公害」・猫では、「台所の食物を失敬する」など犬・猫の苦情が後を断ちません。

これは、一部の無責任な飼い主のためで、飼い主の常識に訴える以外ありません。

家族同様に可愛い犬や猫であるほど、他人に迷惑をかけるような飼いや方をお願いしません。

飼い主の愛情を持った正しい飼いや方で、隣り近所と感情的にいがみあうこともなく、住み良い近隣関係が生まれてくるのではないのでしょうか。

どうしても飼えなくなったら、捨てないで、市衛生課(☎22-4111)へご相談ください。